

Kansai Tourism Supporters 活動報告

「産業観光体験ツアー：奈良県桜井市」

日時：2015年6月23（火） 8時30分～17時

出席：留学生/国籍構成/韓国/中国/中国

実施場所：奈良県桜井市

産業施設：株式会社ATOMS（奈良県桜井市大福 154-1）

株式会社三輪そうめん山本（奈良県桜井市箸中 880）

○ スケジュール

8：30 出発（グランフロント大阪）

10：00～11：00 株式会社ATOMS：グローブの製作工程の見学

<http://www.atoms-inc.com/>

11：30～13：15 株式会社三輪そうめん山本「麺ゆう館」

製作体験&お食事（そうめん手延べ体験：そうめん資料館見学：食事）

<http://www.miyayama.co.jp/event> （体験）

<http://www.miyayama.co.jp/menyukan> （資料館）

13：15～14：00 食事

株式会社三輪そうめん山本「三輪茶屋」（奈良県桜井市箸中 878）

<http://www.miyayama.co.jp/shop> （食事）

14：20～15：30 箸墓古墳（奈良県桜井市箸中）

大神神社（奈良県桜井市三輪 1422）

三輪山を御神体とする日本最古の神社

17：00 グランフロント大阪着

○ 活動報告

【株式会社ATOMS：野球グローブ等の製造見学】

型どりから縫製まで、ひとつひとつを手作りで仕上げ、耐久性はもちろん、使いやすさにもこだわり「より本物志向にこだわる」「より斬新に」を追求するグローブ製作すべての工程の見学。



【三輪そうめん山本】

製作体験；

「門干し」と呼ばれる、ひっぱりながら細くしていく「手延べそうめん」の製作体験。切って麺にするうどんやそばとは違った珍しい製麺技法を職員から説明を受け、長さ約30cmのそうめんを約2mまで延ばす作業に挑戦しました。製作前にはビデオ鑑賞にて伝統あるそうめん作りの製造工程を楽しむ事が出来る。（ビデオは日本語、英語字幕、英語対応可）



資料館：

そうめんの歴史がわかる年表や、伝播地図、かつて使用していた道具等も見学し、日本の食に欠かせないそうめんの1200年に及ぶ手延べの伝統技法についてより理解を深めました。



【その他の桜井市の魅力】

箸墓古墳-出現期古墳の中でも最古級と考えられている3世紀半ば過ぎの大型の前方後円墳。現在は宮内庁により陸墓として管理されており、研究者や国民の墳丘への立ち入りが禁止されている。



大神神社-日本最古の神社と言われ、御神体は三輪山そのもので、本殿はなく、拝殿から三ツ鳥居を通して山に向かって拝む。はるか昔から「神の宿る山」として崇められてきた聖地で留学生は壮大な景観を堪能しながら、健康や縁結び等を祈願しました。

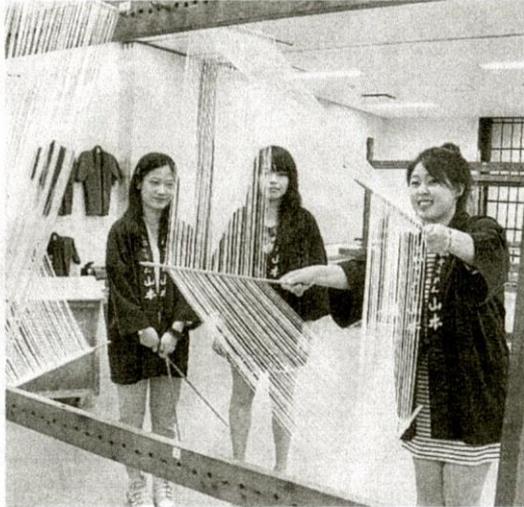


○ マスコミ等での紹介

NHK 奈良放送局奈良ナビ 6/23(火) 18:30~放映

NHK 総合テレビぐるっと関西おひるまえ 6/29(月)11:30~放映

毎日新聞地方紙 6/24(水) 掲載



手延べそうめん作りを体験するチヨンさん
(右)ら3人の留学生―桜井市で

留学生がそうめん作り

近畿経産局 体験レポート紹介へ

桜井 中国と韓国からの女子留学生3人が23日、桜井市箸中の「三輪そうめん山本」本社で手延べそうめん作りを体験した。

井市箸中の「三輪そうめん山本」本社で手延べそうめん作りを体験した。

日本のものづくりを学ぶ各地の「産業観光モデルコース」を留学生らが巡ることで、そ

「近くには延ばす作業に挑戦した。韓国出身の関西大4年、チヨン・スジンさんの2人は「かなり力があるが、延ばしたそうめんはきれいだった」と話した。3人はこの日、桜井市大福のクラブ製造会社「ATOMS」も見学した。同局は今後、ホームページで留学生の体験レポートなどを紹介する予定。

【神門 稔】